

上矢作地区

木曾山系の南端に位置し、恵那山を中心とする山岳群の一角にあり、長野県と愛知県に接する人口1889人(H30)で総面積の約95%が山林を占める山間地域です。当地域では福寿太鼓や横道獅子舞、上矢作歌舞伎などの伝統芸能が伝えられています。平成16年10月25日に恵那市と合併しました。

見どころ紹介

上矢作風力発電所

この上矢作風力発電所は岐阜県初の風力発電所として、2007年6月1日に運用を開始しました。標高1000mの高台にある大船牧場に13基の風車を設置。自然の景観と調和した風車は訪れる人々に感動を与えます。



上矢作ラ・フォーレ福寿の里

深く豊かな森と、清らかな澄んだ上村川のはじまりがある町、上矢作。岐阜県と恵那市の玄関口としての道の駅では、上矢作の大自然で育った採れたて野菜やお米などの特産品が、季節によって彩を変えながらお客様をお待ちしております。



福寿の里モンゴル村

モンゴル国の移動式宿舎「ゲル」に宿泊できる自然体験施設です。「ゲル」は美しい木組みの天井が幻想的なテント。日本の気候に合わせてエアコンや冷蔵庫も完備しております。直火かまどでBBQも行えます。BBQ場は屋根があるので雨の日も安心です。営業期間は毎年4月25日～10月14日まで。ゲルの定員は4名、宿泊者はパーベキュー棟・炊事棟・大浴場が無料で利用できます。



福寿の清水

達原地区の国道418号沿いに「天然水給水場」があります。豊富な湧き水を自由に飲用してもらおうと長野県平谷村境を流れる合川のすぐ脇に位置し東屋も設置されています。

水質の特徴は硬度9.7の超「軟水」で、味がまろやかな天然水です。
※硬度120未満が軟水で硬水はそれ以上。硬度が低いほどまろやかで飲みやすく、素材の風味を大切に作る日本料理や、香りを楽しみたいコーヒー、紅茶のほか水割りにも最適です。他にも、身体への吸収がよく胃腸に負担が掛からないので赤ちゃんからお年寄りまで安心して飲めます。老廃物を排出しやすく美肌効果にも優れています。



串原地区

岐阜県の東南端に位置し、矢作川を隔てて愛知県三河地方に接して、全般に急峻な山に囲まれた人口775人(H30)の地域です。当地域には県重要無形民俗文化財の中山太鼓や串原歌舞伎などの伝統芸能も盛んに行われています。平成16年10月25日に恵那市と合併しました。

見どころ紹介

くしはら温泉ささゆりの湯

平成30年4月13日(金)にリニューアルオープンいたしました。標高464mの小高い山頂に建つ。露天風呂付きの大浴場には、慢性の皮膚疾患に効果的な薬湯、マッサージ効果のある機能バスなどを設置。休憩広間や地域の特産品を販売するコーナーもあります。展望露天風呂は、色鮮やかな四季の山並みの絶景が広がります。マレットハウスいっぶく(マレットゴルフ、グラウンドゴルフ)、喫茶ささゆりの里もご利用お待ちしております。



中山神社例大祭

10月の第3日曜日 岐阜県重要無形民俗文化財に指定されている中山太鼓が串原の総氏神である中山神社に奉納されます。地区内六つと愛知県豊田市からの計七つの太鼓が一斉に打ち鳴らされる勇壮な祭りです。特に回り打ちといわれる全ての太鼓を全員で順番に舞い踊りながら打つ太鼓は、誰でも、何人でも参加できる全国でも珍しい太鼓です。ぜひ訪れて祭りに参加してください。



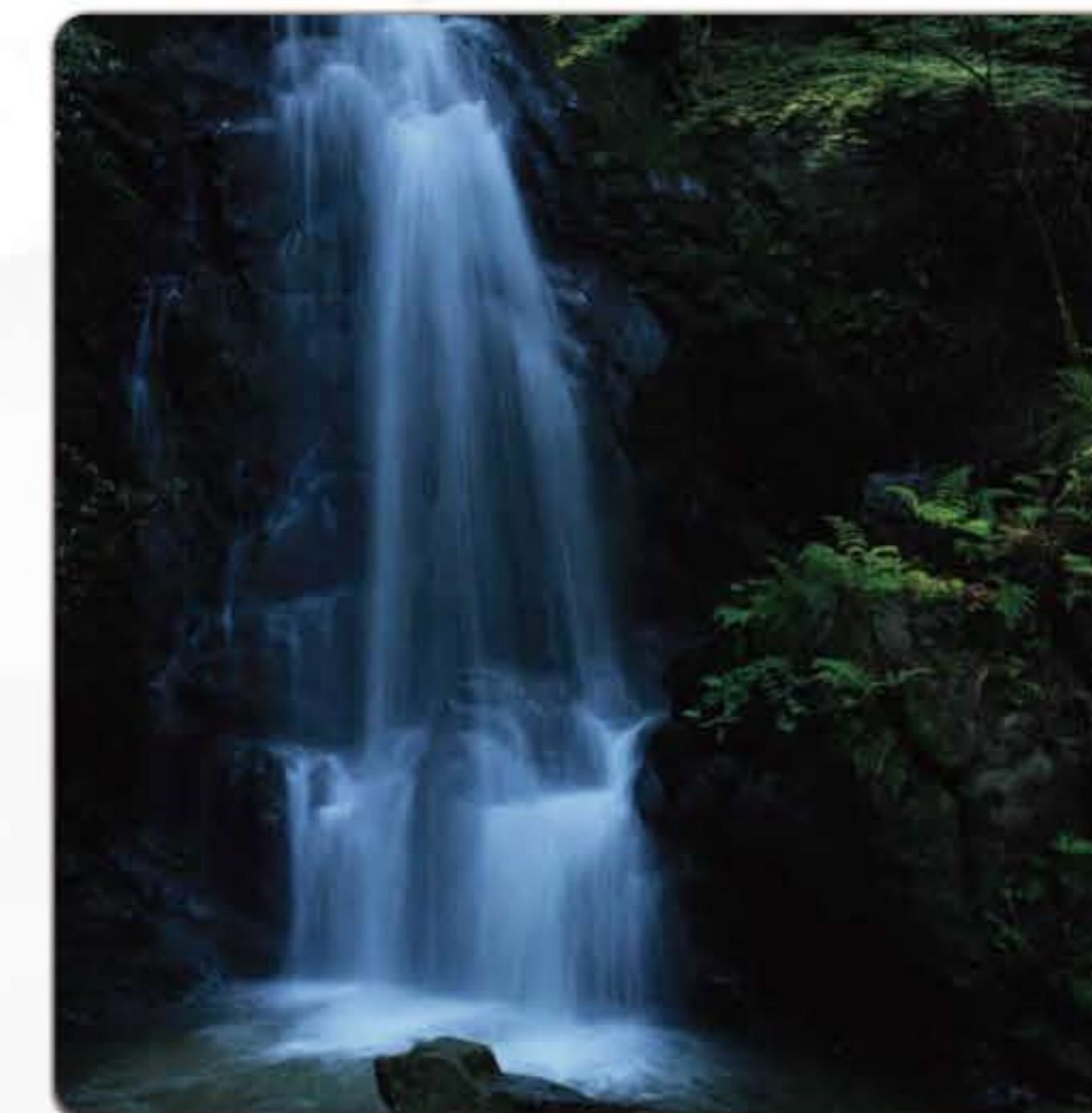
くしはらへぼまつり

毎年11月3日にくしはらへぼまつりが開催されます。(令和2年度は中止、令和3年度は開催未定)全国の愛好家たちが、自分で育てた自慢のへぼ(クロスズメバチ)の巣を持ち寄りその重量を競うもので、毎年大変にぎわいます。当日はへぼ料理やへぼの巣の販売もあり楽しい交流イベントになります。香ばしいへぼ五平餅には長蛇の列ができます。



お軽の滝

天保の頃、村は大干ばつに見舞われ、田んぼは干上がり作物はほとんど取れない日々が続きました。村の娘「お軽(おかる)」は滝不動に願をかけました。すると、滝に住む滝不動のしもべの龍は、お軽の命と引き換えに雨を降らすと約束しました。お軽は滝に飛び込み命を落としました。その時、雷鳴と共に龍が天へ昇り大雨が降り村は救われたという伝説の残る滝です。



岐阜県恵那市(串原・上矢作)

